

目 次

特別講演	
遺伝子組換えによる病害抵抗性作物育種の展望	大橋祐子 1
病害の部	
(イネ・ムギの病害)	
数種土壌における稲体の生育といもち病感受性の差異	江口直樹・上原敬義・山下 亨・斎藤栄成 7
長野県におけるイネ育苗期の細菌性病害発生状況	山下 亨・小林長生・江口直樹・斎藤栄成 11
育苗温度管理によるもみ枯細菌病菌の苗腐敗の発生抑制法	山下 亨・酒井長雄・江口直樹・斎藤栄成 15
長野県におけるオキソリニック酸耐性もみ枯細菌病菌の発生	山下 亨・江口直樹・斎藤栄成 19
水稲ロングマット水耕苗移植栽培における種子伝染性病害の発生様相と防除法	宮坂 篤・園田亮一・内藤秀樹 23
コムギから黒穂病の簡易検出法	野田 聡 27
(畑作物の病害)	
埼玉県におけるベノミル剤耐性オオムギ斑葉病菌の出現状況	植竹恒夫・野田 聡 29
トリフルミゾールくん煙剤によるコンニャク乾腐病防除	柴田 聡・佐藤正美・本多偉男・藤井光一・安藤盟機・五明 健 31
(野菜の病害)	
<i>Pythium</i> 属菌によるピーマンの根腐症	佐藤京子・篠崎哲雄・源田佳克・米山伸吾・ 布村 伊・木村光雄・平林哲夫・東條元昭 35
トマト台木品種の褐色根腐病および根腐萎凋病に対する抵抗性検定	竹内 純・堀江博道・海保富士男 39
フルアジナムのキャベツ根朽病菌 (<i>Phoma lingam</i>) に対する殺菌活性	三谷 滋・大橋かおり・林 博之・松尾憲総 43
ハクサイ葉柄部に発生したべと病の症状と品種間における発生差異ならびに薬剤による防除効果	藤永真史・佐藤 衛・清水時哉・小木曾秀樹・荒井好郎 47
<i>Xanthomonas campestris</i> によるブロッコリー花蕾の黒変症状の発生	酒井和彦 51
ダイコン白さび病およびわか症に対する感受性の品種間差	小林正伸・植草秀敏・折原紀子 57
拮抗微生物 <i>Bacillus subtilis</i> DB9011 の植物病原糸状菌に対する抗菌活性とカブ萎黄病抑制効果	関 昭広・久保一弘 61
レタス細菌性病害の発生に及ぼす降雨の影響及び主要品種の細菌性病害抵抗性	小木曾秀紀・清水時哉・藤永真史 65
2種類の土壌くん蒸剤の土壌中のハウレンソウ萎凋病菌に対する薬効範囲の比較	岩崎泰史・嶋崎 豊 69
マルチ畦内土壌消毒によるカボチャ立枯病の防除	渡辺 健・大砂輝雄 73
スイカ黒点根腐病の熱水処理および薬剤による防除	酒井 宏・白石俊昌*・萩原 廣・竹原利明・中山尊登・齋藤初雄・漆原寿彦・蓼沼 優 77
(果樹の病害)	
ナシ「幸水」果実への輪紋病の感染時期と防除薬剤	富田恭範・千葉恒夫 81
長野県に発生したナシ果実内部腐敗(芯腐れ)と感染時期	岩波靖彦・広間勝巳 83
長野県におけるナシ黒星病菌子のう胞子の飛散消長	岩波靖彦・広間勝巳 87

長野県南部地方に発生した <i>Monilinia kusanoi</i> による酸果オウトウとサクラの葉腐れ並びに新梢枯死	広間勝巳・岩波靖彦	91
ブドウ褐斑病菌のベンズイミダゾール系薬剤およびジェットフェンカルブに対する感受性	川合康充・小池英彦・近藤賢一・徳永 聡	95
ベンズイミダゾール系薬剤耐性ブドウ褐斑病に対する数種薬剤の効果	川合康充・小池英彦・近藤賢一	97
(花木の病害)		
キュウリモザイクウイルス (CMV) によるサンダーソニア条斑モザイク病 (新称)	塩田あづさ・植松清次	99
ソラマメウルトウイルス (BBWV) によるハナスベリヒユ退緑斑点病 (新称)	河野敏郎・高橋幸吉・高橋義行	101
アルストロメリアえそ斑症状株より検出されたトマト黄化えそウイルス (TSWV)	高橋義行・小田九二夫・高橋幸吉・河野敏郎	105
埼玉県栄養繁殖性わい性リンドウから分離されたクローバ葉脈黄化ウイルス (CIYVV)	宇賀博之・庄司俊彦・笹谷孝英・御子柴義郎・本田要八郎	109
ディーフェンバキア軟腐病 (新称) の発生	酒井和彦	113
シンビジウムに発生した <i>Fusarium solani</i> による乾腐病 (新称)	市川和規・斎藤英毅	119
ダリア, ルリタマアザミおよびリアトリスの半身萎凋病 (新称)	竹内 純・堀江博道	123
ムシトリナデシコ, ウインターコスモスおよびヘリオプシスの白絹病 (新称)	竹内 純・堀江博道・金川利夫	127
<i>Rhizoctonia solani</i> によるペンステモン葉腐病, ベニバナおよび		
ルリタマアザミ立枯病 (新称) の発生	竹内 純・堀江博道	131
アジュガ株枯病 (新称)	竹内 純・堀江博道	135
<i>Guignardia</i> 属菌によるセイヨウキヅタおよびアメリカイワナンテンの褐斑病 (新称)		
.....	竹内 純・堀江博道	139
<i>Phyllosticta</i> 属菌によるナンテンおよびフッキソウの褐斑病 (新称)		
.....	竹内 純・堀江博道	143
群馬県におけるシャクヤク立枯病の発生と薬剤防除		
.....	漆原寿彦・清水正興・白石俊昌・酒井 宏・榊沢和彦	147
静岡県南伊豆地域の食用桜葉に発生する病害(2) <i>Phyllosticta</i> sp. によるサクラ褐斑病 (新称)		
.....	外側正之	151
サクラ類52品種における褐斑病の発生程度の差異	外側正之	155

虫 害 の 部

(イネの虫害)

性フェロモン剤の交信攪乱を利用したニカメイガの大面積防除		
.....	須藤和久・千本木市夫・高橋行継・前原 宏・小倉愉利子・野村裕子	159
イチモンジセセリ幼虫に対するフィプロニル粒剤播種時処理の効果	吉沢栄治・羽生綾子	163
茨城県北部におけるクモヘリカメムシの卵寄生蜂の種類	横須賀知之・米山一海・上田康郎	165
ツマグロヨコバイタマゴバチの寄生能力調査法	竹内博昭・平井一男	167

(畑作物の虫害)

山梨県におけるインゲンテントウの発生と有効薬剤の検索		
.....	舟久保太一・依田睦美・新谷勝広・村上芳照	171

(野菜の虫害)

マメハモグリバエに対するニテンピラム粒剤の防除効果	小澤朗人・太田光昭・小林久俊	175
マメハモグリバエ寄生蜂の羽化成虫回収装置の効率	小澤朗人・太田光昭・小林久俊	179
施設栽培トマトのコナジラミ類に対する <i>Paecilomyces fumosoroseus</i> 製剤の防除効果		
.....	太田光昭・小澤朗人・小林久俊	181

近紫外線除去フィルムがトマトの主要害虫およびその天敵の生存など活動に及ぼす影響	鹿島哲郎・松井正春	185
天敵昆虫温存によるナスの害虫防除	荒川裕美・合田健二・宮 睦子	191
合成性フェロモン剤によるネギのシロイチモジヨトウ防除	細谷昌史・柿沼久美子・吉濱 健	195
定植時期の異なるキャベツ圃場における害虫防除とBT剤利用について	浅野昌司	199
千葉県におけるオオタバコガ越冬の可能性	染谷 淳・清水喜一	207
(茶の虫害)		
食餌浸漬法に用いる餌の違いによるBT剤のチャハマキ、チャノコカクモンハマキに対する効果差	小杉由紀夫	211
近紫外線反射フィルム及び光反射テープによるチャノミドリヒメヨコバイの物理的防除	小俣良介	215
(果樹の虫害)		
オレンジの花粉によるミナミキイロアザミウマ成虫の飼育—各種温度条件下での生存期間—	小山健二・松井正春	219
ミカンキイロアザミウマ誘殺用粘着トラップの検討	嶋田知英	221
アザミウマ類寄生蜂2種の発消長	嶋田知英	225
施設栽培ナシにおける天敵を利用したナミハダニとアブラムシ類の防除	菊地祥康・荒川裕美・宮 睦子	227
性フェロモン剤を用いたナシのシンクイムシ類の防除	香川陽子・岩撫才次郎・深山陽子・永山 功	231
(芝・草地の虫害)		
オオタコゾウムシの内部単寄生蜂—日本未記載のヒメバチの一種とその寄生性	渡辺匡彦・平井剛夫	235
芳香剤および白色湿式トラップによるアシナガコガネ成虫の誘引	上田康郎・横須賀知之・藤田 裕・今井利宏・前川道栄	239
線 虫 の 部		
バスアミド微粒剤処理と太陽熱消毒の併用によるイチゴ、ナスの線虫類、土壌病害に対する効果	小林義明・鈴木守之・前島慎一郎	243
千葉県におけるダイコンを加害するキタネグサレセンチュウの発生状況と防除実態	三平東作	245
天敵出芽細菌およびホスチアゼート粒剤によるコクチナシ根こぶ線虫病の防除	竹内 純・堀江博道・川島隆之	249
そ の 他		
関東東山地区に新たに発生が確認された病害虫 (1997年度)		253
本会記事		258
関東東山病害虫研究会第45回研究発表会講演題目		260
英文目次 (CONTENTS)		262
投稿規定, 執筆要領		265
賛助会員		269